

家庭用備蓄品と防災メモ

家庭での備蓄

万一の際に備えて、家庭では次のようなものを準備し、定期的にチェックしておきましょう。

- 食料・水 (3日以上以上の備蓄)
- 消火器等の消火用具
- 懐中電灯等の照明用品
- ラジオ等の情報収集用品
- のこぎり、バール等の救助用具
- 救急医療セット等の医療用品
- 緊急用呼子笛
- 簡易トイレ
- 毛布等の生活用品



※その他各家庭に必要な品目を用意する。

※各家庭に必要な品目例

家庭の実情に応じた品目：参考例

- ビニール袋 (大きめ)
- ティッシュペーパー
- 粉ミルク・哺乳瓶・紙おむつ
- ロウソク・マッチ・ライター
- 使い捨て食器
- せっけん・ドライシャンプー
- 軍手
- ヘルメット
- ロープ
- 携帯ナイフ
- メガネ (老眼鏡)
- 常備薬等



防災メモ (災害・避難カード)

自分にとって「命を脅かす危険性」に何があるか確認し、災害種別毎にどう行動するのか決めておきましょう。防災マップやハザードマップなどを参考にしましょう。

避難が必要となる災害と避難方法等

災害例：水害・土砂災害・地震 (津波)

災害	避難行動	注視する情報	危険な状況
例1：雄物川水害	〇〇避難場所	樺川水位観測所	避難判断水位 8.00m
例2：土砂災害	〇〇避難場所	前兆現象の確認 気象庁 土砂災害警戒判定メッシュ情報 秋田県 土砂災害警戒情報システム	前兆現象の発生 土砂災害警戒情報発表

※避難行動には、自宅の2階など建物内の安全な場所での待避も含まれます。ただし、土砂災害及び津波災害は立ち退き避難が原則です。

家族の集合場所

例：〇〇避難場所、親戚〇〇宅

緊急連絡先

例：災害用伝言ダイヤル171、親戚〇〇宅への連絡